

製品安全データシート

会 社：日興製薬株式会社

住 所：岐阜県羽島市上中町一色 467 番 1

担当部門：品質管理部

電話番号：(058)-398-2576

FAX 番号：(058)-398-5863

作 成：2004 年 9 月 29 日

改 訂：2011 年 4 月 1 日

整理番号：

製品名	ヒマシ油	
物質の特定	単一製品・混合物の区別	単一化学物質
	化学名	ヒマシ油
	含有量	100%
	労安法通知対象	該当しない
	PRTR 法	該当しない
	CAS No.	8001-79-4
危険有害性の分類	分類の名称	該当しない
	危険有害性コメント	高温になると引火、燃焼する恐れがある。
応急措置	目に入った場合	<ul style="list-style-type: none">・直ちに大量の清浄な流水で 15 分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。・出来るだけ速く医師の診断を受けること。
	皮膚に付着した場合	<ul style="list-style-type: none">・付着物を布にて素早く拭き取る。・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。
	吸入した場合	<ul style="list-style-type: none">・蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けること。
	飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none">・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。・嘔吐物は飲み込ませないこと。・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。
火災時の措置	使用可能消火剤	炭酸ガス、泡、粉末
	消火方法	<ul style="list-style-type: none">・適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。・可燃性のものを周囲から素早く取り除く。・水を消火に用いてはならない。・指定の消火剤を使用すること。・高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。・消火活動は風上より行う。

漏出時の措置	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 ・漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。 ・付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。 ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。 ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。 ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。 ・大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。 	
取扱い及び保管上の注意	取扱い上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・換気の良い場所で取り扱う。 ・容器はその都度密栓する。 ・周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 ・静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増型）を使用する。 ・工具は火花防止型のものを使用する。 ・使用済みウエスやカスは廃棄するまで水に漬けておく。 ・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。 ・温度が高くなると引火性があるので注意する。
	保管上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・日光の直射を避ける。 ・通風の良いところに保管する。 ・火気、熱源から遠ざけて保管する。
暴露防止及び保護措置	設備対策	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い設備は防爆型を使用する。 ・排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。 ・製品の輸送、汲み取り、攪拌等の装置についてはアースを取るように設備すること。 ・取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれられないような設備とすること。
	保護具	<p>目の保護：取扱いには保護メガネを着用すること。</p> <p>皮膚の保護：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。</p> <p>呼吸系の保護具：有機ガス用防毒マスクを着用する。 密閉された場所では送気マスクを着用する。</p>
物理的及び化学的性質	状態	液体
	色	淡黄色
	沸点	データなし
	密度（比重）	0.96
	引火点	292℃
	爆発限界	（下限）データなし（上限）データなし
	溶解性	水に不溶
	臭い	油脂臭
	蒸気圧	データなし
	pH値	該当しない
	発火点	449℃
その他	流動点 -22℃	
安定性及び反応性	<p>接触により危険性のある物質：アルカリと接触させるとケン化されて発熱する。</p> <p>燃焼などによる有害性ガスの発生：CO等の有害性ガスを発生する恐れがある。</p> <p>その他の反応性情報：標準の条件では危険な反応はしない。</p>	

有害性情報	組成物質の有害性及び暴露濃度基準				
	危険有害性物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他有害性
	危険有害物質は含有しない	—	—	—	—
環境影響情報	漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。				
廃棄上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃物、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 ・ 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。 ・ 廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。 ・ 廃物を焼却処理する場合には、珪藻土等に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却する。 				
輸送上の注意	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 ・ 容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。 			
	陸上輸送	消防法、安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、該当法律に定められる運送方法に従うこと。			
	海上輸送	船舶安全法に定めるところに従うこと。			
	航空輸送	航空法に定めるところに従うこと。			
	国連分類	なし			
	国連番号	なし			
適用法令	消防法	指定可燃物（可燃性液体類）			
	労働安全衛生法	危険物：該当しない 有機則：該当しない			
	船舶安全法	該当しない			

* この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

* ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行って下さい。

記載内容の問い合わせ先

会 社：日興製薬株式会社

担当部門：品質管理部

電話番号：(058)-398-2576

FAX 番号：(058)-398-5863